

令和7年度農林水産関係一般予算概算要求 決まる

農水省は、令和7年度予算の概算要求を決定し、その総額は前年度当初予算比16%増の2兆6,389億円となりました。

この概算要求に先立ち、JAグループ鹿児島・県農政連では、農家9名を含む33名の要請団で「令和7年度農畜産物対策に関する中央要請」(8/5~6)を実施しました。

予算概算要求においては、食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、食料安全保障の強化、環境と調和のとれた食料システムの確立、農業の持続的な発展、農村の振興等に向け、農業の構造転換の実現に係る施策を初動5年間で集中的に実行するとともに、農林水産業の持続可能な成長を推進するため、必要な予算を要求しています。なかでも、食料・産地の施設整備などを支える「強い農業づくり総合支援交付金」については、前年度比81億円増の202億円を要求しています。

なお、食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費や総合的なTPP等関連政策大綱を踏まえた農林水産分野における経費等については、事項のみの要求とされ、今後の予算編成過程で検討されます。

※今回は農水省から財務省へ概算要求された内容であり、事業の措置や予算の確定ではありません。

今後、財務省との折衝を通じて、例年冬頃に来年度予算案が閣議決定されます。



〔R6.8.6 坂本農林水産大臣への要請〕

令和7年度農林水産予算一般概算要求の主な項目

対象品目	事業名	対策のポイント	概算要求額 (前年度予算対比)
共通	強い農業づくり 総合支援交付金	産地の収益力強化に向けた基幹施設整備や、みどりの食料システム戦略等の推進に必要な施設整備等の支援	202億円 (81億円UP!)
	合理的な 価格の形成	合理的な価格形成に向け、コスト構造等に係る調査、コスト指標の作成の促進や取引実態調査、消費者等の理解醸成を図るための広報等を実施	4億円 (3.7億円UP!)
畜産	畜産・酪農 経営安定対策	畜種ごとの特性に応じて、牛マルキンや豚マルキン等により畜産経営の安定を支援	2,296億円 (前年同額)
	消費・安全対策 交付金	豚熱・鳥インフルエンザ等の発生予防のため、飼養衛生管理の向上や重要病害虫の侵入防止・まん延防止等を支援	23億円 (6億円UP!)
野菜果樹 茶	持続的生産 強化対策事業	野菜・果樹、花き、茶・薬用作物等の持続的な生産基盤強化に向け、生産性向上や販売力強化の取り組みを支援	166億円 (18億円UP!)
甘味資源 作物	甘味資源作物 生産支援対策	甘味資源作物生産者等の経営安定を図るための交付金制度やさとうきび増産基金による自然災害への対応等を支援	111億円 (4億円UP!)
	畑作物産地生産 体制確立強化の 支援	さとうきびやかんしょの生産性向上、サツマイモ基腐病等の病害抑制と生産拡大の両立、砂糖の需要拡大を支援 ※甘味資源作物産地生産体制強化緊急対策事業と持続的畑作強化緊急対策事業を統合し、畑作に関し、総合的に支援を行えるよう変更	53億円 (新規)
水田	水田活用の 直接支払交付金等	麦、大豆や米粉用米等の戦略作物の本作化、畑作化による高収益作物、麦・大豆、飼料作物等の導入・定着等を支援	3,015億円 (前年同額)

要請活動参加者の声



永尾 寛氏
JAさつま日置
畜産部会長

初めて中央要請に参加させて頂き、農林水産大臣や県選出国会議員の先生方に、子牛価格の低迷や配合飼料価格の高止まり等により繁殖農家の経営が非常に厳しいという現状を直接お伝えした。

先生方は、我々農家の声に耳を傾け、食料安全保障や十分な農業予算確保に尽力していくと話された。我々の農政活動が政策や予算につながっていくことを肌で感じることができ、良い経験となった。



西山 茂氏
鹿児島県農協野菜
部会協議会会長

ハウスの建設等施設整備に係る費用が高騰しており、新規のハウス建設が困難な状況を農林水産大臣や県選出国会議員に直接お伝えした。

直接、農家も現場の実態を国に届ける機会が得られたことに感謝するとともに、県選出国会議員には我々の要求実現に向けて最大限のご尽力を期待する。

概算要求に関する詳細なデータは、農水省HPに記載されておりますので、ご参照ください。(URL: <https://www.maff.go.jp/j/budget/r7yokyu.html>)



QRコードからも
みられるよ!



天秤座
9/23
～10/23

【全体運】パワフルに過ごせます。ただ周囲から頼りにされて大変な面も。全力でやっても手が回らないなら早めに説明を
【健康運】ストレスを感じたら積極的に気分転換を図りましょう
【幸運を呼ぶ食べ物】ゴボウ

JA たねやぐ
2024・10

8